



はっ た まさ とし
八 太 正 年

じ ゆうみんしゅうとうし きだん
自由民主党市議団

工事の発破作業による被害家屋の原状復帰を

問 平成26年10月に美杉地域のトンネル工事において、発破作業により、現場付近の民家にひびが入る被害が発生した件について、被害を受けた方は、金銭補償を求めているのではなく、元通りにしてほしいと言っているだけである。被害者には何の落ち度もなく、3年間、議場で質問をしているのに、まともな答弁が返ってこないが、一体どのような交渉をしているのか。

答 被害の申し出があった12名の方のうち、8名の方とは協議が成立し、残りの4名の方とは、交渉を継続している。

公共事業により生じたものであるため、社会通念上の範囲内で補償をすべきと考えており、補償に係る積算基準に基づき、被害が発生した家屋を元通りに戻すための費用を算定し、その額を提示させていただいているが、お互いに妥協点が見いだせず、依然として協議が整っていない状況である。



●その他の質疑・質問●

- 副市長によるパワハラ疑惑および談合・贈賄疑惑について
- 矢頭トンネルからのズリ(建設資材)の横流しについて
- 合併特例債の有効活用を
- 循環型社会の形成の推進について
- クリーンセンターおおたかの焼却熱を久居中央スポーツ公園内プールに有効利用しては



▲久居プールにクリーンセンターおおたかの焼却熱の活用を



おか ゆき お
岡 幸 男

けんとう
県都クラブ

市道浜田長岡線の道路改良事業の進捗状況は

問 長い年月をかけて、二百石橋の手前まで道路改良が進んだが、2年前の計画からは1年遅滞している。
現在は計画どおりに進捗しているのか。
今後の事業の進め方と完成予定の見込みは。

答 平成29年度は、社会資本整備総合交付金を活用し、道路詳細設計を実施しており、予定どおり進んでいると考えている。

平成30年度からは、用地買収に入っていく、その後、二百石橋の改修や道路改良工事に着手する予定である。

本事業は、交付金を活用して、整備を進めているが、財源の確保が課題となっていることから、国や県に対して交付金の満額交付を要望し、平成33年度の完成に向けて取り組んでいく。



●その他の質疑・質問●

- 職員間の技術伝承や引き継ぎ事項について
- 芸濃こども園の整備について
- 私立幼稚園と津市立幼稚園の公的扱いの違いについて
- 津市立地適正化計画(案)について
- 日本遺産の進捗状況について
- 観光看板等への新たな取り組みとして、外国語対応やQRコード等の活用を など



▲国宝に指定された高田本山「専修寺」の如来堂と御影堂